

養老所史

通史編
下

養老町史 通史編（下巻）

目次

第四章 近現代

第四節 教育（続）

二 各学校（小・中・高）の沿革・現況

養老小学校……………一

(1)元高田小学校……………三

(2)元養老南小学校……………九

(3)元養老北小学校……………二四

(4)元多芸小学校……………二九

広幡小学校……………三三

上多度小学校……………四一

池辺小学校……………五三

笠郷小学校	一六
養北小学校	一七
日吉小学校	一八
合原小学校	一九
下多度小学校	二〇
高田中学校	二〇
笠郷中学校	二四
養南中学校	二三
今尾中学校	二三
大垣農業高等学校	二九
養老女子商業高等学校	二九
三 幼 稚 園	
高田幼稚園	一六
四 社 会 教 育	
1 明治から終戦までの社会教育	
(一) 青年団と青年教育	
明治時代の青年会	一三
大正時代の青年団	一六

昭和初期の青年団及び青年教育	一七四
太平洋戦争中の青年団と青年教育	一七九
(一) 処女会	一八一
(三) 少年団	一八四
(四) 婦人会	一八五
昭和の戦争中の婦人会	一八五
国防婦人会	一八五
2 終戦後から町村合併までの社会教育	
(一) 生れかわる社会教育	
一 青年学校の廃止と勤労青少年教育	一八六
二 青年団の民主化への生れかわり	一八七
三 青年学級の開設	一八八
四 婦人会の改組	一八九
五 婦人学級の開設	一九三
(二) 公民館	
3 養老町誕生以後の社会教育	
(一) 急激な社会構造の変化に対処して	一九七
(二) 公民館	一九九

(三) 青少年育成	二〇四
(四) 成人教育	二〇六
(五) 芸術文化	二〇七
文化財保護条例	二一三
文化財保護協会	二一三
無形文化財	二二三
美術・文芸その他	二二四
(六) 同和教育	二二五
集会所・啓蒙活動・隣保館	二二五
(七) 社会体育	二二八
養老郡体育協会	二二八
社会体育	二二八
スポーツ少年団	二三〇
五 広報	二三〇
1 地域内広報活動	二三〇
2 新聞・ラジオ・テレビ	二三五

第五節 文化

一人物

高田毗登足人 不破内親王 物部国定 物部坂麻呂 鷲巢玄光 直江志津派刀匠 丸毛兵庫頭
川瀬五佐正 祖父江孫左衛門国舎・同弟源助国成・其弟孫次郎国之 佐藤將監 佐藤親成 佐
藤家 中島石見守重直 中島八左衛門重久 丸毛兵庫頭長照 丸毛三郎兵衛安職 丸毛六兵衛
兼由 渋谷太左衛門 渋谷六左衛門 吹原勘兵衛 玉井小兵衛・玉井小次郎・玉井五郎左衛門
西脇香左衛門 西脇久左衛門 田中彦七 川瀬彦兵衛 中島權兵衛・惣兵衛 日比彦兵衛重輝
横山山城守長知 寺倉孫左衛門 鬼頭吉兵衛 鬼頭兵内 山田正悦 平井徳建 北尾春甫 谷
傳之右衛門 川口惣右衛門 高木六右衛門 田中長右衛門 田中惣十郎 岡田藤左衛門 西脇
伴藏 安田弥兵衛 柏渕石門 長江春兆 高橋千里 田中家俊 岡本喜十郎 田中道曆 樋口
大治 釈先啓 山幡与三右衛門 田中權之右衛門 渋谷市三郎 井口寿山 柏渕藤左衛門 早
野有章 柏渕才藏 柏渕蛙亭 大矢玉秀 渋谷与八 中村春畝 日野泰静 彫忠 恵広 日比
野鶴翁 大谷金治郎 大通院義順 玉湛 七里不着 日比車運 伊山 喜内 耕月庵 鬼面山
谷五郎 日比野草川 村上杏園 千秋(服部) 笙峯 佐竹民弥 戸倉竹甫 西脇蘭溪 藤原得
亮 柏渕需 伊藤逸衛 北村最證 野村龍諦 稲葉彦六 柏渕静夫 土屋篤四郎 渋谷市次郎
渋谷代衛 西脇梅岡 柏渕拙藏 久保田象外 憩山 大橋芳樹 大矢玉文 伊奈治明 高木政
勝 村上旭水 日野泰順 中村常三郎 後藤佳美 児玉芳月 田中準三 小野文五郎 田中義
一 富長蕉雨 村上巖 中村金翠 大久保勁節 大久保休吾 日比文藏 栄馬麦人 館登 山
田貞策 佐竹直太郎 田中勘六 早崎忠右衛門 玉井五岳 川口銀藏 鈴木拙操 藤井專随

高木健治 土屋ちか 青山新一 樋口浩 日野泰充 傍島養雲 野村弘 東海文益 土屋輝雄
 寺倉正三 大橋直広 今津洪嶽 伊藤重松 田中省吾 隈川八郎 栗田秀敏 山田良造 松本
 一郎 川瀬義重 安田酔竹 栗本雄 川地利七 近藤正作 大橋忠一 野村見二 佐竹三吾
 中島嘉樹 村上升二 水谷三郎 村上肇

二 宗 教

1 神 道 宗

神社神道……………三六

御 嶽 教……………三六〇

金 光 教……………三六一

天 理 教……………三六二

白 山 神 社……………三六三

2 仏 教 系

天 台 宗……………三六三

浄 土 宗……………三六五

浄土真宗本願寺派—妙円寺……………三六六

真宗大谷派……………三六六

金峰山修験本宗—金妙寺……………三六九

時 宗—西光寺……………三九四

	臨濟宗妙心寺派……………	三九四
	臨濟宗南禪寺派—莊福寺……………	三九六
	曹洞宗—光明寺……………	四〇〇
	日蓮宗—日蓮宗養老教会……………	四〇〇
	(本立院)……………	四〇一
	(妙徳院)……………	四〇一
3	キリスト教系……………	四〇三
	美濃ミッション高田聖書教会……………	四〇三
三 文 化 財		
1	国・県指定文化財……………	四〇三
2	町指定文化財……………	四一八
四 観 光		
1	養老町のいしぶみ……………	四一五
2	紀川藩侯の養老観瀑……………	四一六
3	初代岡本喜十郎の養老温泉開発……………	四一六
4	二・三・四代岡本喜十郎の薬湯相統……………	四一七
5	養老公園の沿革……………	四一七
6	養老観光協会の沿革と主なる事業……………	四一八

第六節 民俗

一 衣・食・住

1 衣の生活

(一) 着物の種類……………五〇五

(二) 衣料の染織……………五二二

(三) 用途による衣の種類……………五三三

(四) 衣生活の小物……………五三七

(五) 結髪・化粧用具……………五三二

(六) 裁縫・洗濯……………五三四

2 食の生活

(一) 平常の食生活……………五三七

(二) 晴の食生活

(三) 味噌・溜

(四) 食品の尊重と贈答

3 住の生活……………五四六

(一) 屋敷取り

(1) 屋敷……………五四六

目次

二 農耕

(六) 家具調度	五九
(五) 防火	五九
(四) 輪中地帯の住居	五九
(2) 付属屋舎	五三
(1) 母屋	五九
(三) 母屋と付属屋舎	
(5) 屋根葺き	五七
(4) 建前・棟上げ	五五
(3) 地づき	五四
(2) 地祝	五四
(1) 山出し	五四
(二) 建築工程と儀礼	
(6) 井戸	五一
(5) 屋敷神	五〇
(4) 屋敷森	五〇
(3) 庭	五〇
(2) 垣・塀	四九

1	生産と生業	五五
2	輪中水場地帯	五五
3	西部、中部、牧田川以北地区	五七
4	農耕作業	五九
三 交 易		
	総説	五九
	度量衡	五九
	(一) 度	五七
	(二) 量	五九
	(三) 衡	五九
	通貨	五九
	高田の町家	六〇
	高田青果市場	六〇
	高田家畜市場	六〇
	物々交換	六〇
	行商	六〇
	紅屋	六〇
	若宮の角兵衛さん・小麦とうどんの交換・鑑札・看板・暖簾・農山村の百貨店	六〇

専門店と百貨店・消えた商売・清算・決済・特製品・書画……………六一〇

四 社会生活

1 養老町域のムラ（集落）……………六五

2 ムラ（集落）の生活……………六五

3 ムラ内部の集団……………六〇

4 ムラの互助慣行……………六三

5 部落の共同施設と用具……………六五

6 年齢集団……………六六

7 講 集 団……………六九

8 家の階層……………六三

9 家族関係……………六四

10 使役・雇傭関係……………六三

五 信 仰

1 幕末までの当地域の仏教

概 説……………六四

お 講……………六五

宗 門 改 め……………六七

2 明治以降の仏教界

養老説教場	六五〇
寺と信仰	六五一
仏教への信仰意識調査	六五二
3 仏教に於ける年間行事	
報恩講	六五三
講	六五四
町北和讃講・北野二十五日講・北野お寄講・飯木二十八日講・田村お初夜講・大巻の講	六六〇
春の彼岸・秋の彼岸	六六一
灌仏会	六六二
盂蘭盆会	六六三
在家での法会	六六三
4 神祭のさまざま	
(1) 氏神の祭礼	六六四
(一) 橘爪の武佐祭	六六五
(二) 上方、白鳥神社の「神宿」	六七三
(三) 飯積、八幡神社の「神宿」	六七八
(四) 押越、井村の神明神社祭	六八五
(2) 講	

	伊勢講（西岩道、栗笠、押越・井村）	六八五
	秋葉講・石清水講・愛宕講・稻荷講・御嶽講	六八九
(3)	行 事	
	(一)左 義 長	六八九
	(二)小豆粥と粥占神事	六九〇
	栗笠、福地神社御管	六九一
	下笠、八幡神社御管	六九二
	下笠、八剣神社御管	六九四
	船附、八幡神社御管	六九五
	鷲巢、白山神社御管	六九五
	(三)虫送り（栗笠）	六九六
	(四)上方の雨乞い	七〇〇
	(五)北野の雨乞唄	七〇二
	(六)庚 申	七〇三
六	祭礼・芸能・娯楽・遊戯	
1	祭 礼	
	(一)養老町の軸	
	高 田 の 軸	七〇三

室原・熊野神社の軸……………七〇六

(二) 祭り

田代神社の太鼓祭り……………七一〇

下笠・早戸神社……………七一一

島田・八幡神社……………七三三

大場・八幡神社……………七三三

栗笠・福地神社……………七三三

根古地・八幡神社……………七三八

瑞穂・神明神社、小坪・神明神社、釜段・神明神社、大巻神明神社、小倉・八幡神社

鷲巢・白山神社……………七二九

2 芸能

(一) 伊勢流神楽獅子……………七三〇

(二) 室原の文楽と音頭……………七三三

(三) 雅楽

移風社・鳳声会・室原楽会……………七三四

(四) 芸能施設

常盤座・祇園館・東雲劇場・高田劇場・港座……………七三七

(五) 花火……………七三六

(六)華道	七三〇
3 競技・遊戯・娯楽	
(一)体力競技	七三三
(二)技術的競技	七三三
(三)動物競技	七三三
(四)賭博的遊戯	七三三
(五)童戯	七三四
(六)娯楽と趣味	七三五
七 人生儀礼	
1 出生	七三六
2 育児・子供・青年期	七四一
3 結婚	七四四
4 年齢のふし	七四五
5 喪葬	七五五
八 年中行事	七六三
九 昔なつかしいあれこれ	
1 芋名月・豆名月	七六七
2 日蝕・月蝕	七六八

3	暮しの中の宗教	七三
4	雨乞い	七〇
5	左義長	七八
6	高田祭・報恩講	七三
7	村芝居	七六
8	薬売りの行商	七七
9	乞食	七九
10	その他の訪問者	七〇
11	子どもの生活(仕事)	七九
12	生きた野の教育	七五
13	おっか	七六
一〇	口頭伝承	
1	伝説	七九
	孝子源丞内・久々美雄彦神社・白鳥神社(桜井)・専念寺・小畑の千人塚・柏尾の観音・直江の地蔵・山猫のお六・なかさんがま・古宮・よし塚・豊村・下笠の薬師堂・さいかちさん一夜地蔵・石仏・田代池・養老山と龍・白鳥神社(上方)・勢至の立岩・勢至のいつ火・柏尾の金鶏・姥切石・室原の返り討ち・石井三之丞と伝説の柿の木	
2	わらべ唄・仕事唄・民謡など	八〇

一	方	言	八元
一	二	民俗知識	
1		民俗教育	
	(一)	家庭教育	八四
	(二)	寺子屋教育	八五
	(三)	職業教育	八六
	(四)	成人教育	八六
2		医療と保健	
	(一)	民間薬	八五
	(二)	保健	八七
3		天文曆数	
	(一)	天候気象の予知	八〇
	(二)	曆	八五
	(三)	十干と十二支	八九

第七節 輪中・治水

輪中地帯に於ける水防組織と牧田川の治水	
多芸輪中堤防組合水利土功会の創立	八一

両江普通水利組合の設立	八九五
喜多輪中水害予防組合の創立	八九五
牧田川南北地域の争い	八九六
瀬田水害予防組合	九〇〇
牧田川の治水	九〇一
水防倉庫	九〇三
水屋	九〇五
養南水防事務組合	九〇七
第八節 大字の沿革史	九〇八
第九節 薩摩義士の顕彰	
一 平田靱負の最後	九八五
二 義歿者の埋葬地	九八六
三 鬼頭家について	九八九
四 養老町に於ける顕彰事業	
1 薩摩工事義歿者之墓	九九三
2 「役館遺址平田靱負翁終焉之地」記念碑	九九三
養老町歴史年表	一〇一
養老町の主な水害と治水工事	一〇八